

広島市立安佐市民病院を受診された患者様へ

当院では下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、診療情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせください

研究課題名	当院におけるポリファーマシーに対する減薬の取り組み
研究責任者 (所属科名)	佐藤 実由 (広島市立安佐市民病院薬剤部)
本研究の目的・意義	2020 年度診療報酬改定で薬剤総合評価調整加算の報酬体系が変更された。薬剤総合評価調整加算を算定するためには、多職種によるカンファレンスを行う必要があります。しかし多職種が決まった時間に一堂に会してカンファレンスを実施することが難しい場合があります。当院では、電子カルテ上にテンプレートを作成し、薬剤師の提案・評価を記載した後、医師、看護師がそれぞれのタイミングでテンプレートの評価を記載する事で、カンファレンスを行いました。当院におけるポリファーマシー(以下、PP) 対象患者の状況調査と、テンプレートを用いた減薬の取り組みについて報告します。
調査方法・研究期間	後ろ向き観察研究 データ収集期間：： 2020 年 11 月 1 日～2021 年 1 月 31 日 研究期間：2021 年 10 月までを予定しています。
該当資料・データ	対象：2020 年 11 月 1 日～2021 年 1 月 31 日に北 6 病棟(呼吸器内科・血液内科)に入院し、入院前から 6 種類以上の内服薬が 4 週間以上継続処方されていた患者 19 名を対称としました。 ・研究に使用するデータの種類：当院電子カルテ内にある診療記録から、該当する常用薬、年齢、血清クレアチニン値、AST、ALT、総ビリルビン値などを調査します。
個人情報の取り扱い	この研究に使用する情報は匿名化処理を行い、患者様を特定できないようにしたうえで使用します。また、患者様を特定できないようにしたうえで、学会や論文で発表する予定です。
共同研究機関	ありません。当院のみでの研究になります。
本研究の資金源 (利益相反)	本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。
お問い合わせ先	電話：082-815-5211 (内線) 3461 (平日 8:30~17:15) 代表者：薬剤部 佐藤 実由
備考	